



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月10日

上場会社名 シマダヤ株式会社 上場取引所 東
コード番号 250A URL <https://www.shimadaya.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 岡田 賢二
問合せ先責任者(役職名) 取締役 執行役員 経理部長 (氏名) 太田 智之 (TEL) 03(5489)5511
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	32,690	4.2	3,604	10.5	3,692	11.1	2,427	3.0
2025年3月期第3四半期	31,362	—	3,261	—	3,322	—	2,357	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 2,524百万円(8.3%) 2025年3月期第3四半期 2,330百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	159.63	—
2025年3月期第3四半期	155.01	—

(注) 1. 2024年7月31日付で普通株式1株につき1.43749676211724株の割合で株式分割を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 2025年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	26,823	19,701	73.4
2025年3月期	24,824	18,058	72.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 19,701百万円 2025年3月期 18,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	32.00	52.00
2026年3月期	—	26.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年9月30日を基準日として実施した中間配当については、当社の親会社であった株式会社メルコホールディングスが、2024年10月1日を効力発生日として同社が保有する当社株式の全株式を現物配当(金銭以外の財産による配当)により同社株主に分配することの効力発生前であるため、中間配当の受取人は株式会社メルコホールディングスとなります。

なお、株式会社メルコホールディングスは2025年4月1日付で株式会社バッファローに商号変更しております。

3. 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 22円00銭 上場記念配当 10円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,794	5.5	3,684	9.2	3,700	7.3	2,570	0.6	169.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	15,205,697株	2025年3月期	15,205,697株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	290株	2025年3月期	130株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	15,205,529株	2025年3月期3Q	15,205,693株

(注) 2024年7月31日付で普通株式1株につき1.43749676211724株の割合で株式分割を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(第3四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しております。しかしながら、米国の通商政策の影響や、継続的な物価上昇による個人消費の下振れ懸念など、景気を下押しするリスクは依然として残り、先行き不透明な状況が続いております。

食品業界においても、物価上昇の影響を受け、消費者の節約・低価格志向が継続すると見込まれる中、商品や価格に対する選別の目は一層厳しさを増しております。家庭内食需要は一定の底堅さが見られ、インバウンド消費についても回復の動きが一巡する中で堅調に推移しましたが、主原料以外の原材料や包材などの価格が高止まりしており、変化への対応が求められる事業環境は続いております。

このような状況下で、当社グループは2024年度からスタートした中期経営計画「Change95」に基づき、コア事業の利益成長と収益構造の変革に向けた取り組みを進めました。

販売面につきましては、家庭用は、「流水麺」ブランドの累計食数は前年をわずかに下回ったものの、「ホットめん」や「サラダめん」など、簡便性を活かした食べ方提案が奏功し、秋冬期を中心に食数が堅調に推移しました。また、経済性志向に対応した「太鼓判」ブランドが特に西日本エリアで伸長し、売上高は203億79百万円（前年同期比3.1%増）となりました。業務用は、高まる外出需要を追い風に、経済性志向に対応した「太鼓判」ブランドが伸長しました。加えて、成長分野として位置付けている海外の売上も着実に増加し、売上高は123億10百万円（同6.2%増）となりました。以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は326億90百万円（同4.2%増）となりました。

利益面につきましては、価格改定及び経費抑制により物流費や製造労務費の増加をカバーし、営業利益は36億4百万円（同10.5%増）、経常利益は36億92百万円（同11.1%増）となりました。また、第2四半期にシマダヤ東北（仙台工場）の閉鎖に伴う減損損失を計上したものの、当第3四半期連結累計期間においては、営業利益の増加によりその負担が相対的に軽減され、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億27百万円（同3.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は268億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億98百万円増加しました。流動資産は132億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億13百万円増加しました。これは主に、売掛金の増加20億85百万円、原材料及び貯蔵品の増加34百万円、現金及び預金の減少10億96百万円によるものです。

固定資産は135億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億84百万円増加しました。これは主に有形固定資産の増加8億68百万円、投資その他の資産の増加1億19百万円によるものです。

負債合計は71億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億56百万円増加しました。流動負債は55億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億71百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加4億43百万円、その他流動負債の増加1億56百万円、未払金の減少3億49百万円によるものです。

固定負債は15億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円増加しました。これは主に、退職給付に係る負債の増加80百万円によるものです。

純資産合計は197億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億42百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得24億27百万円、配当金の支払8億81百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績は、概ね当初計画通り推移していることから、2025年5月12日に公表した連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,579,695	4,483,571
売掛金	4,934,166	7,019,944
商品及び製品	1,224,781	1,203,619
原材料及び貯蔵品	289,672	323,757
その他	220,292	233,815
貸倒引当金	△7,816	△10,002
流動資産合計	12,240,791	13,254,706
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,260,489	3,246,274
機械装置及び運搬具（純額）	3,687,624	3,834,330
土地	3,061,813	3,061,813
リース資産（純額）	99,838	112,125
建設仮勘定	434,112	1,170,588
その他（純額）	214,295	201,282
有形固定資産合計	10,758,174	11,626,415
無形固定資産	76,154	73,455
投資その他の資産		
投資有価証券	1,094,115	1,279,649
繰延税金資産	458,744	409,140
その他	311,695	293,872
貸倒引当金	△114,772	△113,602
投資その他の資産合計	1,749,782	1,869,058
固定資産合計	12,584,111	13,568,929
資産合計	24,824,902	26,823,635

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,736,837	2,180,513
リース債務	23,925	30,540
未払金	623,045	273,528
未払費用	2,025,863	2,133,770
未払法人税等	707,496	616,231
役員賞与引当金	22,540	19,903
その他	133,307	289,784
流動負債合計	5,273,016	5,544,271
固定負債		
リース債務	86,142	93,338
退職給付に係る負債	1,192,450	1,272,517
その他	214,437	212,137
固定負債合計	1,493,030	1,577,993
負債合計	6,766,047	7,122,264
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	871,158	871,158
利益剰余金	15,360,245	16,905,549
自己株式	△217	△498
株主資本合計	17,231,186	18,776,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	432,683	542,575
土地再評価差額金	240,175	240,175
退職給付に係る調整累計額	154,809	142,410
その他の包括利益累計額合計	827,668	925,161
純資産合計	18,058,855	19,701,370
負債純資産合計	24,824,902	26,823,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	31,362,346	32,690,752
売上原価	21,824,834	22,550,186
売上総利益	9,537,511	10,140,565
販売費及び一般管理費	6,275,911	6,535,740
営業利益	3,261,600	3,604,824
営業外収益		
受取利息	43	2,408
受取配当金	22,708	18,894
受取ロイヤリティー	35,000	35,000
補助金及び助成金	38,688	600
その他	34,216	37,955
営業外収益合計	130,658	94,858
営業外費用		
支払利息	31	31
棚卸資産廃棄損	—	4,206
上場関連費用	68,493	—
その他	1,210	2,555
営業外費用合計	69,734	6,794
経常利益	3,322,523	3,692,889
特別利益		
固定資産売却益	—	227
投資有価証券売却益	6,296	—
保険解約返戻金	25,285	—
受取保険金	21,002	—
特別利益合計	52,584	227
特別損失		
固定資産除却損	11,395	21,049
減損損失	—	211,670
和解金	28,000	—
特別損失合計	39,395	232,719
税金等調整前四半期純利益	3,335,712	3,460,396
法人税、住民税及び事業税	834,713	1,029,910
法人税等調整額	143,930	3,261
法人税等合計	978,643	1,033,171
四半期純利益	2,357,069	2,427,225
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,357,069	2,427,225

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,357,069	2,427,225
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,883	109,892
退職給付に係る調整額	△199	△12,399
その他の包括利益合計	△26,082	97,492
四半期包括利益	2,330,986	2,524,718
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,330,986	2,524,718

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、食品事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,055,721千円	1,142,302千円

(重要な後発事象)

(自己株式の取得及び自己株式の公開買付け)

当社は、2026年1月9日の会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。以下、「会社法」といいます。）第370条及び当社定款の規定に基づく取締役会の決議に代わる書面決議（電磁的記録を含みます。）により、以下のとおり、会社法第459条第1項の規定による当社定款の規定に基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として、自己株式の公開買付けを行うことについて決議いたしました。

1. 自己株式の取得に関する取締役会決議内容

①取得対象株式の種類：普通株式

②取得し得る株式の総数：990,100株（上限）（発行済株式総数に対する割合 6.51%）

③株式の取得価額の総額：1,563,367,900円（上限）

④取得期間：2026年1月13日から2026年3月31日まで

（注）買付予定数以上の応募があり、あん分比例により単元調整した結果、買付予定数を上回る可能性があるため、取締役会決議における総数は買付予定数に1単元（100株）を加算しております。

2. 買付け等の概要

①公開買付け開始公告日：2026年1月13日

②買付け等の期間：2026年1月13日から2026年2月9日まで（20営業日）

③買付け等の価格：普通株式1株につき、金1,579円

④買付け予定の株式数：990,000株

⑤決済の開始日：2026年3月5日

公開買付けについては、2026年2月9日をもって終了いたしました。

詳細については、2026年2月10日の「自己株式の公開買付けの結果及び取得終了に関するお知らせ」をご参照ください。